

今週（7月14日から7月18日）の短期金融市場動向

●無担保コール市場

今週の無担保コールON物は、週を通して0.475～0.478%近辺での出合いが中心となった。加重平均レートは、14日(月)に0.479%まで上昇する展開となったが、15日(火)以降は再び低下し、17(木)まで0.476～0.477%で推移し、18日(金)も概ね同水準での出合いが中心となった。市場残高は3兆円を若干上回る程度となり、前週対比でやや増加した。  
ターム物は、ショートタームを中心に0.4%台後半から0.6%台前半で出合いが散見された。証券業態の動向については、一部を除いて引き続き資金調達ニーズの弱い状況が続いている。

日銀当座預金残高は、週初519兆円程度からスタートした。その後は小幅な変動が続く中、18日(金)に気候変動対応を支援するための資金供給オペレーションの残高増加により、521兆円程度まで増加して着地する見込みとなった。

●レボ市場

今週のGC T/N物の出合い水準は、0.48～0.50%で推移した。14日(月)～16日(水)のT/Nはビッドが優勢となり、前週比でやや低下した水準で推移した。17日(木)は短国の償還要因からオファーが出にくく、0.48%までレート低下した。18日(金)は短国 2 銘柄の発行要因が重なることから、前日比でレートが上昇する展開となった。  
SC取引の個別銘柄では、2Y450～474回、5Y150～179回、10Y355～379回、20Y180～193回、30Y65～87回、40Y13～18回などで引き合いが多く見られた。

●短国市場

今週の短国市場は、1Yゾーンが弱含みで推移した。  
17日(木)に実施された1Y物入札はテールが流れる結果となり、結果発表後のセカンダリーでは、小甘く推移した。  
18日(金)に実施された3M物入札は強い結果となり、結果発表後のセカンダリーマーケットでも、強含みで推移した。

●CP市場

今週のCP市場は、電気・ガス業、卸売業など複数の業態で大型発行が行われた。  
市場発行残高は、週を通して25兆円台で推移する展開となった。  
発行レートは引き続き0.5%以上で推移し、銘柄や期間により投資家の運用目線にばらつきがみられた。

●短期金融市場関連指標

|          | 日経平均株価<br>(円) | 新発10年国債<br>利回り (%) | 為替<br>(ドル/円 中心相場) | 無担保コールO/N<br>(加重平均・%) | 東京レボレート<br>(T+1 ON・%) | 日銀当座預金残高<br>(億円) |
|----------|---------------|--------------------|-------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|
| 7/14 (月) | 39,459.62     | 1.570              | 147.00            | 0.479                 | 0.493                 | 5,183,800        |
| 7/15 (火) | 39,678.02     | 1.585              | 147.63            | 0.476                 | 0.489                 | 5,185,900        |
| 7/16 (水) | 39,663.40     | 1.570              | 149.00            | 0.477                 | 0.486                 | 5,181,000        |
| 7/17 (木) | 39,901.19     | 1.555              | 148.40            | 0.477                 | 0.483                 | 5,188,000        |
| 7/18 (金) | 39,819.11     | 1.520              | 148.59            | 0.477                 | 0.490                 | 5,216,500        |

## 来週（7月21日から7月25日）の短期金融市場動向

### ●経済カレンダー

|          | 国内主要経済指標                                                                            | 国債等入札予定                      |                            |                            | 海外主要経済指標                   |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 7/21 (月) | 海の日                                                                                 |                              |                            |                            |                            |
| 7/22 (火) |                                                                                     |                              |                            |                            |                            |
| 7/23 (水) | 内田副総裁 高知県金融経済懇談会における挨拶                                                              |                              | 40Y<br>7/24発行<br>4,000億円   |                            | 6月の米中古住宅販売件数               |
| 7/24 (木) | 5月のサービス産業動態統計速報(経済産業省 13:30)                                                        |                              |                            | 交付税借入<br>8/5借入<br>10,500億円 | ECB定例理事会<br>6月の米新築一戸建て販売件数 |
| 7/25 (金) | 7月の都区部消費者物価指数(CPI 総務省 8:30)<br>6月の企業向けサービス価格指数(日銀 8:50)<br>5月の景気動向指数改訂状況(内閣府 14:00) | TDB 3M<br>7/28発行<br>43,000億円 | 流動性供給<br>7/28発行<br>5,000億円 |                            | 6月の米耐久財新規受注                |

### ●資金需給予想

| 単位：億円            | 銀行券要因   | 財政等要因   | 資金過不足   | オペ種類                   | 期日分            | 新規実行分  | オペ合計   | 実質過不足   | 需給要因                                                                     |
|------------------|---------|---------|---------|------------------------|----------------|--------|--------|---------|--------------------------------------------------------------------------|
| 7/21 (月)         |         |         |         |                        |                |        |        |         |                                                                          |
| 7/22 (火)<br>日銀予想 | ▲ 300   | 12,600  | 12,300  | 国債買入<br>CP買入<br>国債補充供給 | ▲ 100<br>1,200 | 11,200 | 12,300 | 24,600  | TDB3M発行▲43,000償還45,000<br>TDB1Y発行▲32,000償還32,000<br>エネルギー借入▲8,000期日8,000 |
| 7/23 (水)<br>弊社予想 | 500     | ▲ 2,000 | ▲ 1,500 |                        |                |        | 0      | ▲ 1,500 |                                                                          |
| 7/24 (木)<br>弊社予想 | ▲ 500   | ▲ 2,500 | ▲ 3,000 |                        |                |        | 0      | ▲ 3,000 | 40Y発行▲4,000<br>交付税借入▲11,000期日13,000                                      |
| 7/25 (金)<br>弊社予想 | ▲ 1,000 | 20,000  | 19,000  |                        |                |        | 0      | 19,000  |                                                                          |
| 週間合計             | ▲ 1,300 | 28,100  | 26,800  | —                      | 1,100          | 11,200 | 12,300 | 39,100  |                                                                          |

### ●短期金融市場の見通し

無担保コールO/N物は、0.475～0.478%近辺と、今週と同水準での推移が予想される。債券レポGC T/N物は、参加者のスタンスに大きな変化がなければ、0.48～0.505%程度での推移が予想される。短国市場は、25日(金)に3M物の入札実施が予定されている。CP市場は、23日(水)に五・十日による発行集中日が予定されており、案件がどの程度膨らむか注目される。

主要なイベントは、国内では、23日(水)に内田副総裁高知県金融経済懇談会における挨拶、25日(金)7月の都区部消費者物価指数、6月の企業向けサービス価格指数、海外では、23日(水)に6月の米中古住宅販売件数、24日(木)にECB定例理事会などの発表が予定されている。

◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。  
◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等を負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。

セントラル短資株式会社 登録金融機関関東財務局長（登金）第526号 日本証券業協会加入